



低 處 高 思

～自ら啓き 未来を拓く～

令和5年10月5日

発行 北垣内 博

一回限りの「この時」をつないだ「秋桜祭」

令和5年度の学友会目標は、「Act for people ～思いやりからつながりへ～」です。その具体的な実践のために、コスモス祭テーマ「絆 ～Be as one～」を掲げ、生徒の生徒による生徒のための文化祭づくりに取り組んできました。

何事も計画通り、予定通りにならないのが常であります。学友会役員を中心に少なくともこの一か月間、時間不足に不安になったり、思うような仕上がりにならず、悲しくなったりしたこともたくさんあったことでしょう。目前には高い壁が何度も立ちはだかったことでしょう。しかし、学友会長をはじめ、役員や係の皆さんのリードのもと、全校ですべての壁を乗り越えてきました。コスモス祭の運営のすべてを皆さん自身の手で、まさにその手で立派に成し遂げました。

この道のりには、「思いやり」と「つながり」が感じられる姿が本当にたくさんありました。特に3年生のリードのお陰で、素敵なコスモス祭となりました。このコスモス祭がすべての生徒にとって、中込中学校でのよい思い出の一つになったのではないのでしょうか。

17回目を数えるコスモス祭も、伝統だから、去年もやったから、時期が来たから、決まっているから行うのでもありません。一人ひとりにとって、たった一回限りの「この時」を限りなく大事にしたいという思いから行われたのです。一人ひとりの「この時」を大切にするために、全ての人々の思いを寄せ、つながり、一つになることを目指したのです。

コスモス祭の成功は、一人ひとりを受け止め、信じ、つながり合ってきた結果であり、このテーマ「絆 Be as one」は、生徒一人ひとりのこれからの人生のテーマでもあると思っています。当日の生徒の姿のように中込中学校の文化祭は、この2日間だけのことではありません。大いに楽しんで、みんなで笑った「この時」を今後の生活につなげていきたいものです。

最後に私たちを見守り、共に文化祭を創り上げてくださいましたご来賓の皆様、ご家族の皆様、地域の皆様に、改めて心から感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございました。

